

第3次第二種特定鳥獣管理計画（下北半島のニホンザル）（案）に 寄せられた意見の内容とそれに対する県の考え方

【反映状況欄の凡例】

「文章修正等」・・・本文の修正、記述の追加等意見を反映させるもの

「反映困難」・・・反映が困難なもの

「その他」・・・質問や感想。計画以外に関する意見

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
1	目次	-	10 (3) (4) がゴシック体になっていますので、他の (○) に合わせ、明朝体に修正をお願いします。(あるいは、本文に合わせてすべての (○) をゴシック体に変更するかどうか。)	文章修正等	明朝体に修正しました。
2	3, 4 5, 6 27	-	(P3 図-1、P4 図-2、P5 図-3、図-4、図-5、P6 図-6、P2 1 図-7) 図-○について、1 及び7が横棒「-」、2～6がハイフン「-」でしたので統一をお願いします。なお、表はすべて横棒のように見えます。	文章修正等	ハイフン「-」に修正しました。
3	6	イ (7)	イ (7)のあとに空白が2文字分あるように見えるため、(イ)に合わせて一文字分としてください。	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
4	6	表-2	以下の3点について、表の体裁及び数値の記載に誤りがみられますので、修正をお願いします。 ① 大間町と風間浦村の人的被害の「小計」が、他の区分と異なり均等割付になっている。 ② 佐井村の人的被害について、小計の件数の記載があるものの、「傷害」「威嚇」の区別がない。 ③ 合計の人的被害について、佐井村の件数が計上されていない。	文章修正等	① 均等割付を他の区分同様に修正しました。 ② 小計の件数は誤植でしたので削除しました。 ③ 佐井村の件数は誤植のため、数値の修正はありません。
5	7	(3) イ 1行目	誤植がありましたので、修正をお願いします。 原 案：被害が増加傾向にあることから、第3次管理特画においても、～ 修正案：被害が増加傾向にあることから、第3次管理計画においても、～	文章修正等	意見No.7に対する回答のとおりです。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
6	7	(3) イ 2行目	1文が長いので、以下のように読点を入れてはいかがでしょうか。 原 案：～未然防止を最優先に多様な被害対策を継続していく。 変更案：～未然防止を最優先に、 <u>多様な被害対策を継続していく。</u>	文章修正等	意見No.7に対する回答のとおりです。
7	7	(3) イ 1～2 行目	ここでの記載は「(3) 被害対策」の「5 現状」を述べるべき部分のため、第2次管理計画での青森県としての被害対策の記載をお願いします。 原 案：被害が増加傾向にあることから、第3次管理特画においても、人的被害及び生活環境被害の未然防止を最優先に多様な被害対策を継続していく。 変更案：被害の未然防止を最優先に、〇〇の対策を実施してきた。	文章修正等	御意見を踏まえ、修正しました。 (修正内容) 被害の未然防止を最優先に、人やモンキー・ドッグによる追い上げ、追い払いのほか、住民に戸締りの徹底や餌やり禁止等の普及啓発を行ってきた。
8	7	(4) 2行目	P2の図-1と同様に、以下のようにしてはいかがでしょうか。 原 案：～ある。【表-5】 変更案：～ある (【表-5】)。	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
9	9	(5) ア	(第1段落1～2行目) 唐突に「A群」の表記が現れるため、以下のようにしてはいかがでしょうか。 原 案：～。A群の群れの個体数は15頭しかおらず、～ 変更案：～。群れ(A群と呼称)の個体数は15頭しかおらず、～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
10	9	(5) ア	<p>(第2,3段落)</p> <p>野猿公苑、電気柵、追い上げ・追い払いの話が混在しているので、以下のように整理してはいかがでしょうか。また、第2段落冒頭が「そのため～」という原因と結果の関係の接続詞のように見えるものの、因果関係がかみ合っていないので、「そのため」となる理由の補強が必要です。</p> <p>原 案：<u>そのため</u>、昭和56年度から57年度に餌付けされたA群を捕獲し、昭和56年度に建設された野猿公苑で飼養している。<u>その後</u>は、野猿監視員（現：鳥獣被害対策実施隊）による追い上げ・追い払いが実施され、平成6年度から電気柵が導入された。<u>現在は</u>、新井田地区及び蛸田地区を除く全ての地区に設置され、総延長は約32,000m（令和2年度末現在）となっている。電気柵の維持管理については、鳥獣被害対策実施隊による維持管理の徹底や農家に対し、電気柵周辺の草刈り等の協力を呼びかけているが、<u>電気柵が整備されていない地域への出没がみられる。</u></p> <p>変更案：<u>分裂したA群のうち</u>、餌付けされた群れは昭和56年度から57年度に捕獲し、昭和56年度に建設された野猿公苑で飼養している。平成6年度から<u>導入された電気柵は</u>、<u>現在</u>、新井田地区及び蛸田地区を除く全ての地区に設置され、総延長は約32,000m（令和2年度末現在）と</p>	文章修正等	御意見のとおり修正しました。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
			なっている。電気柵の維持管理については、鳥獣被害対策実施隊による維持管理の徹底や農家に対し、電気柵周辺の草刈り等の協力を呼びかけている。 <u>野猿公苑での飼養開始</u> 後は、野猿監視員（現：鳥獣被害対策実施隊）による追い上げ・追い払いが実施され、 <u>近年は電気柵が整備されてい</u> ない地域への出没がみられる。		
11	11	7 (1)	(第2段落1行目) 他の文章と統一するため、以下のように修正をお願いします。 原 案：また、わなに <u>馴</u> れたサルが～ 変更案：また、わなに <u>慣</u> れたサルが～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
12	10, 14	-	(P10 キ第1段落4行目、P14 10 (2) ア(i)a の2行目 電気柵がここでは電気ネット柵との表記となっておりました。電気柵と電気ネット柵の違いをご教示ください。特にP14は一般的な対策を述べているため、他地域の表現の「電気柵」でそろえた方が良いように感じました。	文章修正等	ネットではなく、金網の上部や中間に電気を流すものを「電気柵」としています。 電気柵にはネット式も含まれることから御意見を踏まえ、「電気柵」に統一しました。
13	15	4	「森林地帯から排除区域～」となっており、比較対象物が同一ではないため、以下のように修正してはいかがでしょうか。(P16の(オ)はそのような表現となっています。) 原 案：サルの生息地である <u>森林地帯</u> から排除区域～ 変更案：サルの生息地である <u>保全区域</u> から排除区域～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。

No.	ページ	行	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
14	15	12	(c 保全区域の3行目) 「人と農作物に被害を与えた」は、読み方によっては「人と農作物の両方に被害を与えた」「人と農作物のいずれか片方若しくは両方に被害を与えた」の両方に読めるので、表記の工夫をお願いします。 (おそらく「又は」ではないか?)	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
15	15	イ (7)	「具体的被害防除対策」の表題のため、以下のようにしてはいかがでしょうか。 原 案：(7) 電気柵 変更案：(7) <u>電気柵の設置・維持管理</u>	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
16	15	イ (ウ) 1行目	「～、群れの遊動域の後背に生息できる環境に群れが完全に定着し、～」とは、「～、群れの遊動域の後背に生育できる環境が存在し、その環境に群れが完全に定着し、～」でしょうか。「に」が連続することで意図が伝わりにくく感じたため、以下のように変更してはいかがでしょうか。(修飾語が多く、「生育できる環境」が「後背地の一部」なのかどうか分かりにくいです) 原 案：～、 <u>群れの遊動域の後背に生息できる環境に群れが完全に定着し、～</u> 変更案1：～、 <u>群れの遊動域の後背に生息できる環境が存在し、その環境に群れが完全に定着し、～</u> 変更案2：～、 <u>遊動域の後背地の、群れが生息できる環境に完全に定着し、～</u>	文章修正等	変更案2のとおり修正しました。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
17	15	イ (ウ) 3,4 行目	<p>被害予防のために追い上げを行うのであり、追い上げを実施した結果、被害を予防となるとはいえず、文章が不自然ですので、以下のように変更してはいかがでしょうか。</p> <p>原 案：～、あまり被害を出していないサルへも追い上げを実施し、<u>将来への被害予防</u>をしておくことが重要である。</p> <p>変更案：～、<u>将来への被害を予防するため</u>、あまり被害を出していないサルへも追い上げを実施しておくことが重要である。</p>	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
18	15	イ (エ) 1行目	<p>国のデータベースにも記載があるとおり、本件の保護理由は、「野生動物の保護を目的とするもの」であるため、餌やり防止対策については、指定の趣旨を踏まえ、市町村に普及啓発「を行う」こととしてはいかがでしょうか。</p> <p>国指定文化財等データベース（該当箇所） https://kunishitei.bunka.go.jp/heritage/detail/401/102</p>	反映困難	御意見は今後の参考とさせていただきます。
19	16	(オ) 1行目	<p>環境づくりは「調整区域」で行うのか、環境づくりとして「調整区域」を設置するのか、いずれでしょうか。今の表現では、既存の「調整区域」で「環境づくりを行う」ように見えるため、第2段落と合わせて表現の見直しをお願いします。</p>	文章修正等	<p>御意見を踏まえ、修正しました。</p> <p>(修正内容)</p> <p>調整区域において、サルが排除区域に出ない環境づくりを行う。具体的には、農地に接する山林等の間に緩衝地帯（バッファゾーン）を設置し、農地と山林を遮断することでサルが農地に侵入しにくくなる生息環境整備が必要である。</p>

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
20	16	(オ) 3行目	緩衝地帯を設置するため、農地と山林は「遮断」というより「分離」「切り離し」するように見えますので、表現の再考をお願いします。	反映困難	緩衝地帯は間伐等の森林整備や電気柵の設置等であるため、原案どおり「遮断」にさせていただきます。
21	16	(カ)	「具体的被害防除対策」の表題のため、以下のようにしてはいかがでしょうか。 原案：(カ) モンキードッグ 変更案：(カ) モンキードッグの <u>計画的な配置・体制整備</u>	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
22	16	(カ)	(第3段落) 「行う」の主語は誰でしょうか。	その他	市町村になります。
23	16	(カ)	(第3段落) 「体制において『何を』行う」のでしょうか。私見ですが、以下のように提案します。 原案：また、安全確保を最優先にハンドラーの命令に従い、かつ人に対して危害を与えないように <u>再訓練を実施し、安全かつ適正に管理できる体制において行うものとする。</u> 変更案：また、 <u>市町村は、安全確保を最優先にハンドラーの命令に従い、かつ人に対して危害を与えないように管理する</u> （ものとする）。	反映困難	追い上げ、追い払いになります。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
24	16	(カ)	(第3段落) 第2段落3行目に「定期的訓練の実施」が記載されている一方、第3段落2行目には「再訓練を実施」とあり、「定期的」と「再」の使い分けの理由をご教示ください。	その他	決まった時期に行う訓練を定期的とし、それ以外の訓練を再訓練としています。
25	16	(3)	(第3段落目2行目) 「科学委員会」はこのページが初出のため、以下のようにしてはいかががでしょうか。 原 案：～銃器を用いる場合には科学委員会の承認～ 変更案：～銃器を用いる場合には下北半島ニホンザル対策評価科学委員会（以下、「科学委員会」という。）の承認～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
26	16	(3) ア 3行目	文章表現として、以下のようにしてはいかががでしょうか。 原 案：～実施しても被害防止できない場合～ 変更案：～実施しても被害を防止できない場合～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
27	16	(3) ア	【加害個体除去の定義】1行目 文章表現として、他の記載に合わせ、以下のようにしてはいかががでしょうか。 原 案：以下の(ア)～(エ)の項目が～ 変更案：以下の項目が～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
28	16	(3) ア	<p>【加害個体除去の定義】 1行目) 「加害個体除去」とは、「加害個体を捕獲対象リストに加えること」と考えてよろしいでしょうか。言葉から想定される意味は、</p> <p>① 加害個体を捕獲対象リストに加えること ② 加害個体を捕獲すること ③ 加害個体を捕獲したという結果の3種類が考えられたため、確認するものです。</p> <p>また、用語では「除去（どちらかという、行為の結果を表す言葉）」となっている一方、文章は「捕獲（行為そのものの言葉）」となっており、言葉が同一ではないことから確認します。（どちらかという、【加害個体の定義】ではないか？）</p>	文章修正等	<p>②加害個体を捕獲することになります。 御意見を踏まえ、【加害個体除去の定義】を【加害個体の定義】に修正しました。 また、併せて、(イ)～(エ)の「場合」を「個体」に修正しました。</p>
29	17	ウ 1行目	<p>他の文中では、あまり「サル」としていないように見受けられたため、以下のようにしてはいかがでしょうか。 原 案：群れの大半の<u>サル</u>が～ 変更案：群れの大半の<u>個体</u>が～</p>	反映困難	御意見は今後の参考とさせていただきます。
30	17	ウ	P16のアのような、【加害群除去の定義】はしないのでしょうか。	反映困難	定義はウ（ア）、(イ)のとおりです。
31	17	ウ (イ) 1行目	<p>〇〇と△△が～ですと「〇〇」及び「△△」にも読めてしまうので、以下のようにしてはいかがでしょうか。 原 案：捕獲対象群れと隣接する群れが～ 変更案：捕獲対象群れに隣接する群れが～</p>	文章修正等	御意見のとおり修正しました。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
32	17	エ (7) 1行目	以下のように修正をお願いします。 原 案：～、「ニホンザル捕獲のための法手続」(参考資料(1) P31)にあるとおり、～ 修正案：～、「ニホンザル捕獲のための法手続き」(参考資料(1) P32)にあるとおり、～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
33	17	エ(7) 2,3行目	法令は「〇〇年法律(政令・府省令)第〇〇号」で管理され、「〇月〇日」は一般的に記載しないかと思いますので確認願います。	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
34	17	エ (エ) 1,2行目	他の文中では、あまり「サル」としていないように見受けられたこと、文中に外来種のサルが混在しているため、以下のようにしてはいかがでしょうか。 原 案：持ち込み等によるタイワンザル等の外来種の <u>サル</u> が野外で発見された場合には、市町村は、県に報告するとともに、 <u>サル</u> との交雑を避けるため、当該個体を捕獲する。 変更案：持ち込み等によるタイワンザル等の外来種の <u>個体</u> が野外で発見された場合には、市町村は、県に報告するとともに、 <u>ニホンザル</u> との交雑を避けるため、当該個体を捕獲する。	文章修正等	御意見を踏まえ、修正しました。 (修正内容) 外来種のタイワンザル等が野外で発見された場合には、市町村は県に報告するとともに、ニホンザルとの交雑を避けるため、当該個体を捕獲する。
35	18	ア 1行目	ここでの「施錠を行わない」「社会的習慣」とはどのようなことを指すのでしょうか。施錠を行わないのは、単に「安全だから施錠が不要と判断している」のか、「お隣が来たときに休めるように、または宅配等の配達があったときに備えて開けておく」のかという場合、後の場合が社会的習慣のような気がしますので、ご教示ください。	その他	治安がよいため、施錠する習慣がなかったことを指します。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
36	18	11 (1) ア 1行目	以下のように修正をお願いします。 原 案：～、「第二種特定鳥獣管理計画の実施体制」(図表一覧[図-4] P26) に～ 修正案：～、「第二種特定鳥獣管理計画の実施体制」(図表一覧[図-3] P26) に～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
37	18	11 (1) ア 2行目	「協議会」はこのページが初出のため、以下のようにしてはいかがでしょうか。 原 案：～に基づき、協議会及び科学委員会を開催する。～ 変更案：～に基づき、下北半島ニホンザル保護管理対策協議会(以下、「協議会」という。)及び科学委員会を開催する。～	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
38	18	11 (1) イ 2行目	市町村実施計画「案」となっているので、計画図も計画図「案」としてはいかがでしょうか。	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
39	18	11 (1) ウ 1行目	市町村等の「等」は、アにある「農協、観光協会連合会、NPO など他機関」でしょうか。漠然としているのでご教示ください。	その他	アのとおりです。
40	18	11 (1) ウ (7)	図-7などでは単に「生息調査」となっている一方、ここでは「生息状況調査」となっているため、どちらが正しいのか、ご教示ください。	文章修正等	「生息状況調査」に統一しました。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
41	18	11 (1) ウ (イ) 1行目	ここだけ「農林業団体」と、林業者が含まれておりますが、理由をお聞かせください。	その他	森林組合から林業被害情報を収集するためです。
42	19	11 (1) ウ (ウ) 1行目	ここだけ「農業協同組合」であり、他は「農協」となっているため、用語の統一をお願いします。	文章修正等	「農協」に統一しました。
43	19	11 (2) 1行目	他は単に「NPO」であり、ここだけ「NPO法人」となっているため、こちらで間違いないか確認をお願いします。	文章修正等	「NPO法人」に統一しました。
44	19	11 (2) 3行目	他は「ニホンザル保護管理専門員」であり、ここだけ単に「保護管理専門員」となっているため、こちらで間違いないか確認をお願いします。	文章修正等	現在、雇用している方は「保護管理専門員」又は「専門員」であるため、「保護管理専門員等」にしました。併せて、P7表-3も修正しました。
45	19	12 (3)	表題は「耕作放棄地等対策の実施」、文中は「耕作放棄地対策等を実施」となっているため、「等」位置をご確認ください。	文章修正等	「耕作放棄地等対策の実施」に統一しました。
46	23	-	本文の図表番号と同じ算用数字となっているため、例えばA,B,Cなど、他の図表記号・番号としてはいかがでしょうか。	反映困難	御意見は今後の参考とさせていただきます。

No.	ページ	行数等	提出された御意見等	反映状況	御意見に対する考え方
47	24, 27	－	P23 ではハイフン「-」でしたので、こちらも横棒「一」からハイフン「-」に変更してはいかがでしょうか。	文章修正等	御意見のとおり修正しました。
48	25	－	むつ市及び東通村の南部の保全区域については、横浜町及び六ヶ所村と接続しており分断不可能な地域となっています。このような分断できない地続きの区域を設けてしまうと、農作物被害が更に南部に拡大しかねないため、県道7号を南限として、保全区域を制限してはいかがでしょうか。	反映困難	むつ市及び東通村の南部の保全区域については、森林地帯であることから原案どおりとさせていただきます。
49	26	－	法律の名称が平成14年に改正となっているため修正をお願いします。 原 案：鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第7条第8項 修正案：鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第7条第8項	文章修正等	法律名および条項に誤りがありましたので、「鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律第7条の2第3項」に修正しました。
50	33	(2) 表	以下の箇所について、修正等の対応をご検討ください。 ① 「1981～1982」の「事項」について、最後が読点「、」で終了している。 ② 2006年までは、複数の事項がある場合、事項毎に区分線を引いているが、2007, 2008年には区分線がない。 ③ 2008年までは、複数の事項がある場合、年単位で「年（月 日）」をまとめているが、2016, 2018年は「年（月 日）」をまとめていない。	文章修正等	① 「、」を削除しました。 ② 区分線を削除しました。 ③ 2016, 2018年を年単位に修正しました。
51	38	－	例の色味と図の色味が違いすぎるため、統一するようにお願いします。	文章修正等	御意見のとおり修正しました。